

# 磐城新報

廣告料 (諸君一頁五十銭) 印刷部 運 沼 龍 輔 發行所 磐城新報社

## 勅 語

者は本日在平新聞記者五名 立會の上嚴撰しまた當選 者は本紙三十日夕刊に發表

## 勅 語

朕皇祖皇宗ノ威靈ニ頼リ萬世一系ノ皇位ヲ繼承シ帝國統治ノ大權ヲ總 攬シ以テ踐祚ノ式ヲ行ヘリ舊章ニ率由シ先德ヲ奉修シ祖宗ノ遺緒ヲ墜 ス無カラン事ヲ幾庶フ



## 節

## 長

## 天

## 祝

トナレ懼ル晩近世態漸ク以テ推移シ思想ハ動モスレハ趣合異ナリ アリ經濟ハ時ニ利害同シカラサルアリ比レ宜ク眼ヲ國家ノ大局ニ着ケ 舉國一體共存共榮ヲ之レ圖リ國本ニ不拔ニ培ヒ民族ヲ無疆ニ蕃クシ以 テ維新ノ宏謨ヲ顯揚セムコトヲ懋ムヘシ

## 新更昭和の使命

先帝崩御の悲しみに同胞赤ん坊を培養せねばならぬ 子が哀悼の涙を流さずして一命を救済せよと云ふは 今上天皇陛下の下に於て静かなること林の如き 希望に充てる踐祚後初の名將の陳容を歌つた詩句で 天長の佳節を迎へ奉る事はあるが兵も國も傲る者は必 多の思想幾多の計劃が物與 詢に感概にたへざる次第で予危く絶大なる事業は敬虔 なる畏れ多いことであるがなる動機より發するは實 新帝陛下の 朝見の儀を行はせら 和と云ふ年號は 書經の堯典にある百 一日も之を曠くすべから 姓昭明協和萬邦の句から出 ず、萬機は一日も之を廢す べからず哀を衿み痛を懐き 以テ大統を嗣けり」と仰せ られたるやうに先帝の登遐と 新帝の踐祚とは同時に來る 究するは協和萬邦と云ふ 新帝の踐祚とは同時に來る 究するは協和萬邦と云ふ 新帝の踐祚とは同時に來る 究するは協和萬邦と云ふ

## 財界の現状を 徒らに悲觀する勿れ

白井一郎氏談 昨年初頭以來財界の推移を保存であつたが同年十二月 回顧するに最も顯著なるは 四月末には四十七ル四分 事實は (一) 春來我對外爲替相場 其の後 多少弱含みで あつたけれども八月以降銀 對米爲替四十九ル九以上 市場相場を出現するに至 正貨運送再開、東京横濱兩 埠の低落に基づく銀貨國 輸解禁實行準備等により 支那に於ける時局の不安 一方之れがため輸出の不振 定着は原棉の暴落に因 免れず一月以降十二月 八千五百萬圓、これを前年 同期に比較せば二億四千五 百萬圓即ち約一割一分の減 少を示した而してその減退 不詳事件の發生割合に少 なかつたこと (四) 内地物價の著しく低 落して来たこと

發せしめやうといふ所に 略言すれば昭和は正義と親 情とを内に徹底せしむべし べきを苟もせずして明治 維新に向つて 着々歩武を進められ 功臣は能く内外の大勢を 察して大業に贊翼し彼の江 戸城の接受の如き一兵に朝 らすして同胞新陳の間に 行はるゝことが出来た。斯く して明治年間における國民 大飛躍の基礎は同胞親睦百 姓昭明の上に打ち立てられ た。新帝陛下は同じく壯年 にして大統を繼承せられし 昭 和の治世に於て國民と共に 進むべき大道を指示せられ 此 我國は大に發展し我國威 大に宣揚せられたが新帝 昭 和の治世に於て 世界の日本として大 我帝室の位徳と國民の理 想とを顯彰すべき時運に 際して居る内に於ける同 胞の親和融合外に於ける列 國の共存共榮これこそ昭和 的使命でなければならぬ 造るべきは乃ち新興國 造るべきは乃ち新興國 造るべきは乃ち新興國

## 石城郡銀行組合

- 磐城銀行 専務取締役 白井一郎 支配人 草野順平
- 平銀行 頭 取 山崎與三郎 常務取締役 木村清治
- 磐越銀行 頭 取 中野甲藏 支配人 瀧澤俊平
- 磐城實業銀行 頭 取 馬目太平 専務取締役 鈴木辰三郎 支配人 鈴木源藏
- 磐東銀行 頭 取 江尻博孝 専務取締役 金成通
- 四倉銀行 頭 取 吉田安之助 専務取締役 戸田兵藏
- 七十七銀行平支店 支店長 小原長英
- 第七十七銀行平支店 支店長 田中稔
- 農工銀行平支店 支店長 河西八十治
- 常磐銀行出張所 主任 鷲久三

# 皇室中心主義を標榜する 健全分子の大同團結

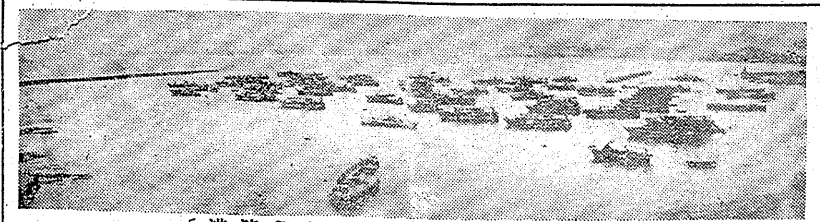
## 斯くして勞資協調の確立

常盤各大炭礦の右傾團體が、既に合同の準備に向つて邁進し、皇室中心主義を標榜する健全分子の大同團結を實現するに努むる。皇室中心主義は、皇室を以て中心とし、皇室の利益を第一とし、皇室の威光を尊ぶることを以て目的とする。皇室中心主義は、皇室の利益を第一とし、皇室の威光を尊ぶることを以て目的とする。皇室中心主義は、皇室の利益を第一とし、皇室の威光を尊ぶることを以て目的とする。

# 三遺族を救済して 救済金を支給済み

## 一般からの同情に感泣 警炭災害後仕末

警炭災害で犠牲となつた遺族の救済に、一般からの同情が注ぎ込まれて、救済金が支給済みである。遺族の救済は、皇室中心主義の標榜する健全分子の大同團結の成果である。遺族の救済は、皇室中心主義の標榜する健全分子の大同團結の成果である。



〔港濱名小たつ氣活に前を期望〕

本縣警界に名譽を輝かす三郎氏は、警界に名譽を輝かす。三郎氏は、警界に名譽を輝かす。三郎氏は、警界に名譽を輝かす。三郎氏は、警界に名譽を輝かす。三郎氏は、警界に名譽を輝かす。

### 暖簾は古く品新らしい 鹽屋の食料品

山崎父子の徳望が積んで、萬代動かぬ信用。鹽屋の食料品は、品質が高く、信用が厚い。山崎父子の徳望が積んで、萬代動かぬ信用を得た。

### 關東北々海に巨り 躍進の堀江工業

大小の工事は一手に、堀江工業の躍進。堀江工業は、大小の工事を一手に、躍進を遂げている。堀江工業は、大小の工事を一手に、躍進を遂げている。

### 高久病院 好評噴々たる

院内常和氣、患者満ち。高久病院は、院内常和氣、患者満ち、好評を得ている。高久病院は、院内常和氣、患者満ち、好評を得ている。

### 松魚の漁期近 各濱準備を急ぐ

石城濱一齋の活況、各濱準備を急ぐ。石城濱一齋の活況、各濱準備を急ぐ。石城濱一齋の活況、各濱準備を急ぐ。

### 財布を盗む 小田の坑夫盛

石城郡赤井村三島上川原、財布を盗む。小田の坑夫盛は、石城郡赤井村三島上川原で財布を盗む。小田の坑夫盛は、石城郡赤井村三島上川原で財布を盗む。

### 高久病院 患者満ち

院内常和氣、患者満ち。高久病院は、院内常和氣、患者満ち、好評を得ている。高久病院は、院内常和氣、患者満ち、好評を得ている。

### 鶴燒賃負擔 來月から實施

警炭會社が、鶴燒賃負擔を來月から實施。警炭會社は、鶴燒賃負擔を來月から實施する。警炭會社は、鶴燒賃負擔を來月から實施する。

### 荒川記者出發 新開年支局記者荒川

荒川記者は、新開年支局記者として出發。荒川記者は、新開年支局記者として出發する。荒川記者は、新開年支局記者として出發する。

### 高久病院 患者満ち

院内常和氣、患者満ち。高久病院は、院内常和氣、患者満ち、好評を得ている。高久病院は、院内常和氣、患者満ち、好評を得ている。

### 松魚の漁期近 各濱準備を急ぐ

石城濱一齋の活況、各濱準備を急ぐ。石城濱一齋の活況、各濱準備を急ぐ。石城濱一齋の活況、各濱準備を急ぐ。

### 鶴燒賃負擔 來月から實施

警炭會社が、鶴燒賃負擔を來月から實施。警炭會社は、鶴燒賃負擔を來月から實施する。警炭會社は、鶴燒賃負擔を來月から實施する。

### 荒川記者出發 新開年支局記者荒川

荒川記者は、新開年支局記者として出發。荒川記者は、新開年支局記者として出發する。荒川記者は、新開年支局記者として出發する。

### 磐城病院

内科、外科、婦人科、小兒科、花柳病科。入院隨時。電話二一四番。

### 山崎合名會社

東京支店、上野車坂町四三。電話一〇七五番。

### 高久病院

内科、外科、婦人科、小兒科、花柳病科、耳鼻咽喉科、レントゲン科。電話五一三番。

### 良品廉賣に勝る商略なし

磐城平町五丁目、和洋銅鐵、釜屋商店。電話九番一三九番。

### 良品を廉く賣る 釜屋の金看板

#### 新取の營業法を採用し 受けよい若主人

平町本通り、乾菜として建烟と幾千餘人の小作人をして  
つ廣壯な建物の釜屋商店は有してゐるが諸橋氏は常に  
「良品廉價に優る商賈なし」是等小作人に對しては普通  
を「第一の商是」としてゐる。地主として見る能はざる温  
當代主諸橋久太郎氏は一切情  
を若主人の守次氏に譲り、諸  
居の姿にあるが其の後を襲  
ふ諸橋守次氏はまた稀に見  
る才腕の人である、警中を  
幸いて

早大商科に學び理濟  
的に透徹した識眼を卓越し  
た手腕は常に新取の營業  
方針を採用し令弟元三郎氏  
と相協力し力致した結果  
メキメキ取引販路の擴大  
なり今や東北に冠絶した金  
物の大問屋として堅實鐵  
如き強固さを築き上げて  
つたのである、今日如何に  
大なる濟界の急變より市價  
に値狂ひが生じよう共小橋  
さしせぬにまで

#### 第一主義を垂れて

居る所から一般小作人等は諸  
組小頭部長其の他の業職に  
あり公共の爲めに献資努力  
惜なく行くは平清防組  
小頭として社界の飛躍の第  
一步に移つたが花々しき活  
らに拍原氏  
に伸張しつ

#### 三井呉服店

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 店舖を擴張した

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 眞正銘の看板は

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 内容の充實

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 四倉電氣會社

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 堅實一點の營業

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 内外の面目を改め

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 更新の東部電營業所

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 武田氏努力の賜

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 小川江議員

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 庭球のコート開き

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 磐女校の新陣容

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 近日相女と對戦

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 階上の陳列

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 三井呉服店

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 市内の共同便所

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 平町當局の心底

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 邪魔物視される

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 鈴木氏出福

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 陸上運動會

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 料理屋の二階で

如き大商店の  
平町の誇り  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店  
に於ける第一流の呉服店  
として時々三井呉服店

#### 減收豫想の 郡下の麥作

農民は悲觀  
石城地方冬の麥作は天候に蒙  
英は播種期早天候に蒙  
地が極めて乾燥し肥料の分  
解不完全なため發育極めて  
不良で一般業者は本年は  
大凶作を招き得るではない  
かと憂慮されて居たが其の  
後雨量も適量にあり気温も  
高まつて來たので漸次發育  
良好となつたがそれでも尚  
例年に比し本年は一般に氣  
温低くために少からず影響  
を及ぼして居るものと本年  
各作の收穫は當初の豫想  
には増加するであらうが例  
年比し減收と観測され一に  
ある

#### 庭球のコート開き

櫻井校長以下の指揮で  
運動のシーズンに來り近頃  
相馬高女の庭球部を迎へ  
四月十六日撮影開始日下  
鏡意製作中  
キヤス 脚色見影歌笑  
監督勝見 義 撮影石本  
秀雄 主演勝見庸太郎  
職人彌吉勝見庸太郎 同  
留公藤悦郎 同兼公志茂  
山剛 同兼公山本重雄  
友公玉木剛一 兼金主  
人部賀清司 兼倉見島武  
彦 高尾太夫浦羅子  
女中た竹青葉光子 娘那  
智恵美子 藝者藤原衣川定  
陽子 女儀三保松子以上  
上の陳列を開始する事にな  
つたので此れまた人気を沸  
騰させてゐる

#### 階上の陳列

非常な人気  
平町三丁目三井呉服店が去  
月廿六日より新館落成の故  
露大賣り出して非常な人気  
を呼んで居るが更に廿八  
日午後六時から新館階  
上の陳列を開始する事にな  
つたので此れまた人気を沸  
騰させてゐる

#### 市内の共同便所

是非とも改修したい  
中町各要所に散在して居る  
共同便所は何れも不潔と不  
便であらうから廢止する  
ことは出来ないが美觀を  
削ぐ程度に於て本年は  
是非改修したいと思ふ  
右につき平町役場では  
事前の共同便所は廢々廢の  
止位置置改修等を叫んで居  
る

#### 鈴木氏出福

今日午後歸平す  
石城友友俱樂部幹事長鈴木  
三郎氏は二十六日午後出  
福廿八日午後歸平した

#### 陸上運動會

兒童作品展も  
陸上運動會中學校友會主催  
第二十九回陸上運動會は  
五月五日午前八時から  
同校グラウンドで開催す  
み付き負傷を負はせ人等  
が、同日同校舎内にエッキ  
ン會展覽會並に郡立小學校  
児童作品展覽會もあはせて  
源造は仲々の重態である

#### 料理屋の二階で

女房が亭主を半殺し  
鼻頭に噛みツク  
徳公の悪事  
徳田署で取調中

#### 劇之映画

時代喜劇「新屋高尾」  
男の眞の幸福...それは命  
を賭しての戀...それは報  
いられた時...それらもの  
を賭しての戀...それは命  
を賭しての戀...それは報  
いられた時...それらもの

#### 藤沼醫院

電話五〇七番  
平町南町

#### 上田科醫院

電話二一九番  
平町南町

#### 平町南町

電話二一九番

#### 平町南町

電話二一九番

#### 平町南町

電話二一九番

#### 平町南町

電話二一九番

## 日東商會

本會主 長島 早苗  
本社 福島縣平町白銀町  
電話 六五〇番  
出張所 北海邊石狩國平岸驛前  
茨城縣多賀郡南中郷

#### 四倉銀行會社組合

株式會社四倉銀行  
四倉電氣株式會社  
萬年瓦工業株式會社  
四倉運送株式會社  
磐城銀行四倉出張所  
磐城セントメツ株式會社

#### 平藝妓屋組合

玉川(電二六八番) 口(電八)  
甲子(電四) 三好家(電三五〇)  
久本(電二〇九) 山形家(電二七)  
二葉家(電二四四) 京(電一九)  
橘家(電二〇三) 竹廼家(電七三)  
三島家(電三二) 吉野家(電二六〇)  
開花(電二五〇) 湖月(電二四五)  
仲家(電二五二) 福清(電四三三)  
林家(電二二六) 品澤(電三三〇)  
富美家(電一五三) 眞乃家(電三五四)  
榮家(電二〇四)

#### 青沼醫院

醫學士 青沼 淡夫  
電話四〇三番

#### 高野喜六

宮崎 政雄

#### 高野喜六

宮崎 政雄

#### 高野喜六

宮崎 政雄

